

だれでも幸せになれる教えです!!

ひかり

2023 年

7 月

215号

招
涼



◇ タイタニック探検ツアーの悲劇
◇ ヒューマンエラーが災難の本
◇ 少子化対策の根本は何か！

宗教法人 真生会

<http://www.shinseikai-world.or.jp>

利他の心を育もう

『思いやりのある家庭と社会を作ろう！』

真生会の教えとは！

仏さまの智慧とものの見方を身に付け、自分の運命を変え、在家の法華経教団です。宗旨宗派は問いません。どなたでも安心してお越し下さい。

◇慈悲の世界「真生楽園建設」

- ・ぬくもりと安心のある家庭と社会を作る
- ・思いやりと親切の実践

◇即身成仏「輝く自分作り」

- ・ありのままで輝く自分自身になる
- ・笑顔と明るい声かけの実践

◇幸福の五ヶ条

- 一、素直な心：（おかげさま）
- 二、誠の心：（まず人さま）
- 三、明るい心：（きっとよくなる）
- 四、尊ぶ心：（仏性を拝む）
- 五、信じる心：（皆、仏の子）

お盆先祖大法要、教母さま胡蝶忌法要



7月31日は
教母さまの祥月ご命日、胡蝶忌
です。お盆先祖法要に報恩感謝の
献花供養をさせて頂きましょう！

お盆の^{せ が き}施餓鬼法要は、^{もくれんぞんじゃ}目連尊者が餓鬼道に落ちて苦しむ母を^{ひやくみ おんじき}百味の飲食供養でお救いした重大な意義のある法要です。

お盆は各家のご先祖様が帰って来られる時です。
各自が真生寺・各教会に直接参拝して、自分の先祖
は自分の祈りでご供養しましょう！

◇参拝できない方も先祖供養は必ず致しましょう◇

こころの里山建設募金 ご協力御礼



☆皆様の
協力に御礼
申し上げます。
【六月号に続
く順不同】

鈴木光隆
鈴木安子
林 広衣
横井志奈子
加藤圭子
土川恭代
樋口容子



諸宗教との交流

(宗教者有鄰会、同志)



善隣教本部聖殿にて、力久教主
(左から5人目) と共に



善隣教本部にて意見交換懇談会



太宰府天満宮、仮殿にてご祈祷
西高辻名誉宮司 (前列中央)

五月二十九日、三十日、会長先生は有鄰会同志八名で福岡県の大宰府天満宮（太宰府市）と善隣教（筑紫野市）を参拝。西高辻信宏宮司、力久道臣教主と懇談し、学びを深めた。



鬼滅の刃で有名な竈（かまど）神社

開祖さまのみ教え

開祖 田中偉仁 たなか ひでひと

夏休みに備えて



子供にとって嬉しい夏休みがやって来ます。しかし、親にとっては子供の行動をいかにして監視すべきかと苦しみの増えるご家庭も多いと思います。休みに入って一週間や十日は平穩無事でしょうが、半ばを過ぎると親のイライラが増し、愚痴と不足がこぼれ始めます。そんな頃から子供はヤンチャを言い、中学高校生ともなれば反抗的になり暗雲が漂い始めます。この夏休み中、温かい親の応援があれば子供は思わぬ成長をするでしょう。それには、子供から見られて「話のわかる親」とならなければなりません。

そして、縁に触れ折に触れ、子供の人格を認めて、人の道を教えることです。小さな頃から「誉めては教える」努力こそ尊い躰であり、楽しい夏休みとなるのです。

(1981年、真実に生きる27号より)

ぶ真教法話

会長 田中 庸仁 たなか つねひと



◇タイタニック探検ツアーの悲劇

百二十年前、北大西洋の海底四千メートルに沈没した豪華客船タイタニック号探検の潜水艇「タイタン」が六月十八日消息を断ち、アメリカの沿岸警備隊や海軍の総力挙げての搜索も空しく二十二日海底でタイタンの破片が発見され、乗船していたツアー会社のCEO、イギリスの富豪探検家、パキスタンの大富豪親子、フランスの探検家の「全員死亡」という悲劇の結末になりました。亡くなられた方々とご家族に心から哀悼^{あいとう}の意を捧げます。

しかし、なぜこのような悲劇が起きたのでしょうか。

仏教では「縁によって栄え、縁によって滅ぶ」と教えられますように、良き

縁に触れていれば幸福となり、悪い縁に触れれば不幸せになるという、簡単明瞭かんたんめいりょうシンプルな真理です。

タイタニック号沈没の海底には、事故で亡くなられたお金持ちの乗客千七百人の嘆き・苦しみ・悲しみが渦巻いているのです。慰霊いれい供養もせず、興味本位や単なる観光ツアーで訪れれば、海底に眠る多くの犠牲者のブラックホールのような嘆き、悲しみ、苦しみの念に引き込まれてしまうのです。犠牲者の慰霊供養や先祖供養は大切なことです。祈りと追善の徳積みによる因縁切り替えをしない限り、悲しみの因縁は繰り返されるのです。

だから、沖縄や広島、長崎、全国の被災地では何十年経つても毎年慰霊祭を行い、御霊みたまの安らかなることをお祈りするのです。

そして、今回の遭難そうなん事故は、私達とは無縁の遠



く離れた大西洋の出来事と考えてはいけません。私たちの住んでいる家土地も山や田畑も、かつて戦場や戦災地で、どんな悲劇の事実があるとも限りません。また、相続争いで欲と怨みうらみが染み付いている土地かも知れません。ですから、家を建てる時や新たに土地を買った時は必ず地鎮祭をし、地の神様に対する畏敬けいや有縁無縁の嘆きの御霊みたま、荒ぶる御霊の「御霊鎮め」みたましずをすることが、安全安心の生活を送るためには必要不可欠なのです。

そして、新築、新居に於いては必ず「ご本仏」を祀りまつ、毎日先祖供養と神仏へのご供養をすることが、地震や異常気象や台風などの自然災害から大難は小難小難は無難で守られる基本信行です。いざ非常に守られている人とそうでない人との違いが現れます。怠らずおこた続けましょう。

◇ヒューマンエラーが災難の本

亡くなった人の嘆きや怨念おんねんだけではありません。

科学技術やAI（人工知能）の飛躍的な発展の裏に「ヒューマンエラー」の落とし穴があるのです。

ヒューマンエラーとは、①欲の心②慢心まんしんや驕りおご③怠慢たいまんや油断です。

タイタニック号も、製造費を安くするための小さな手抜きがあり、氷山の警告を受信していた通信士の怠慢、氷山の報告を受けても無視して高速で闇夜を進み続け、この船は沈まないという船長やクルーの驕りと油断、避難行動の判断ミスや決断の遅れなど人為的ミスが重なって大惨事になったのです。

この度の潜水艇「タイタン」も金儲け第一主義の欲の結果、定期点検や金属疲労などの修理を怠り、今日まで安全だったから大丈夫という慢心と油断、再三にわたる専門家からの指摘に対する驕りなどが積み重なって招いた結果と言えます。

私たちの日常生活においても、会社や工場、工事現場で起きる大惨事、子供の事故や大怪我は、ほとんどが人災であり、ヒューマンエラーなのです。

ヒューマンエラーを防ぐ方法は、小さな頃から親

《利他の実践行》

Unicef「つなぐよ子に」ご支援のお願い！！

《直接募金》 教会常設「いつでも救援募金箱」

《振込募金》 三菱UFJ銀行 岐阜支店

宗教法人真生会救援基金（普通）0133193

と共に正しい信仰をし、自分の幸せだけでなく「人さまの幸せを考える。人に迷惑を掛けない。人の役に立つ行動」など、身近な親切や良いことが自然とできる人間に育てることなのです。

◇少子化対策の根本とは

いま世界の先進国と日本が抱える大問題は少子高齢化による家庭と国家の経済破綻はたんすいたいと衰退です。子育ての経済的問題や女性の社会進出、晩婚化だけが問題ではありません。岸田総理は、異次元の少子化対策と称して給付金や制度改革などの政策を打ち出していますが、それは対処療法であり根本解決ではありません。

実は、昨年の年末頃から真生寺山門前にある樹齢二百年ほどの松の原木の常緑の葉っぱがどんどん茶色くなり始めたので庭師に診てもらうと、原因は近年の長雨や豪雨で根腐れしているとのことでした。とうとう枯れてしまったので、業者をお願いして伐採致しました。どんな原木も根が枯れたり腐ったりすると末端の枝葉から弱りはじめ、木そのものが枯れてしまうのです。

人間も自然の一部ですから真理は同じです。根が先祖や親、幹が夫婦、枝葉

が子や孫です。根を大切にし肥料を施し、夫婦という幹が仲良くしつかりしていれば、枝葉が栄え花が咲き実がなるのは当然の真理です。

少子化対策の根本は、根を大切に先祖供養と親孝行です。核家族化が進み過ぎ、同居する跡継ぎがなく「墓じまい」をする老親が増えてきました。が、それでいいのでしょうか。祀り方、受け継ぎ方の形態は変わっても、先祖という根や親という幹を切り捨てて、どうして子や孫が増え栄える道理がありましょうか？あとつ跡継ぎは長男だけの役目ではありません。次男も長女も次女も親や先祖があつて自分が存在するのです。おろそ親や先祖とのつながりを疎かにすれば、枝葉の子供が育たなかったり、問題が起きるのは当然です。今こそ、本来の家の在り方、家族の在り方を再考し、根本的少子化対策をしましょう。



目めくり解説③

4

「のにか付いたら
愚痴になり
こそしかばいたら
感謝になる



してやった「のに」、頑張った「のに」
面倒見てやった「のに」
親あれば「こそ」、子供あれば「こそ」
仕事あれば「こそ」

人に親切にしているつもりが、いつの間にか親切の押し売りになり、相手から感謝やお礼の言葉がないと、させてもらったという身施しんせが「これだけしてあげた「のに」あれだけしてやった「のに」と、せっかくの善行が愚痴になっってしまう。

捨心と言つて、善いことはやりつ放し、善いことをやったという思いを捨ててしまうことが大切です。「のに」は不満の気持ちを招き、「こそ」は幸せな気持ちを招きます。今日があるのは、親あれば「こそ」、子供があれば「こそ」、仕事があれば「こそ」と思えば、自然に感謝の心が芽生えてきます。

5

相手を
変える
自分が
変わる
どちらが早い




相手を変えることは難しい。相手を自分の思うように変えようと思うから、腹が立つ。

自分を変えることも難しいが、相手を変えることより簡単です。自分が変われば、世界が変わる。周囲の見え方が変われば、相手の見え方も変わり、相手の良い所が見え、相手が良い人になるのです。つまり、相手を変える近道は「自分が変わること」なのです。

人の身が悪しく見ゆるは なかなか
に 己が心の 良からざるなり

自分の心の姿が相手の姿なのです。

今月の運勢（8月）

（2023年8月8日～9月7日）

一 白水星

運氣は最高潮、活躍の時。慈愛の心で互いに助け合い、互いに養う智慧をもって行動すること。周囲の変化に動じず、陰日向なく一貫性をもって事を進めることが大切。最後の仕上げが肝心。

二 黒土星

八方塞がりだが、じつくり腰を据え、心身をよく養い、来るべき時に備えて力を蓄え、計画を見直すチャンス。周囲から注目されている反面、周りがよく見える。人選を正しく。

三 碧木星

物事が完成に向かつて

強い力で動く。勢いがあり盛んであるだけに、正しさが必要。極

まれば転ずということを外さないこと。君子の強さは己に克つこと。

四 緑木星

収穫の喜びがやって来るが、私心があつてはならない。お互いの信頼関係を大切にし任せれば答えが出る。心中に誠があれば、危険な冒険も勝負してもよい。前進すべし。

五 黄土星

大きな壁にぶつかって変化の時を迎えている。動じることなく、見方を変えて進めばよ

い。優しさを失わないこと。気持ちが腐ると

目的が崩れていくので前向きに考えること。

六 白金星

先と周囲がよく見える。志を同じくする者を集め、知恵と情熱をもつて進むべし。人選にあたつて私情を交えてはならない。公平無私に集めた仲間と協力すれば目的は叶う。

七 赤金星

運氣の谷間にあり、進退窮まる。有るべきものが無くなって苦しむが、困難の後は繁栄が来る。困難は発展のための前段階と受け止め、毅然として苦を楽

しめばよい。困つても

言い訳をしないこと。

八 白土星

足元が不安定で転覆崩壊の危機にある。時の流れに逆らわず、積極的に動かない方がよい。ひたすら言動を慎み、慎重な態度でおとなしく時を待つのが天道に添った生き方である。

九 紫火星

何かをしようと思えば、どこかで思わぬ邪魔者や障害が現れる。獅子身中の虫とか、邪魔者が入っているなら、断固として取り除くこと。但し、よほど慎重に当たるべし。

しあわせ眼鏡

人間は、
仏になるために
生まれてきた。
幸せになるために
生まれてきた。
だから、善行を積み
重ねて生きて行こう

お気軽にご連絡ご相談下さい

- | | | |
|----------|------------|--|
| 【総本山真生寺】 | 〒 501-1105 | 岐阜市彦坂 178 番地
T E L 058 - 235 - 7304 |
| 【岐阜教会】 | 〒 500-8882 | 岐阜市西野町 3 - 19
T E L 058 - 262 - 9615 |
| 【大阪教会】 | 〒 532-0028 | 大阪市淀川区十三元今里 3-4-10
T E L 06 - 6308 - 5637 |
| 【名古屋教会】 | 〒 454-0808 | 名古屋市中川区九重町 3 - 10
T E L 052 - 351 - 3904 |

上記の教会にお申込み下さい。必要な冊数を毎月お送りします